

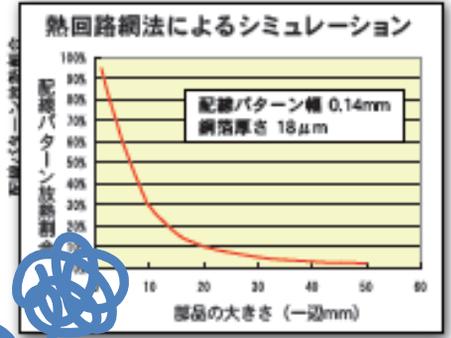
「プリント基板」は重要な放熱経路 配線パターンの影響を考えていますか？

サイズの小さな部品では、ほとんどの熱が基板を伝わって逃げる



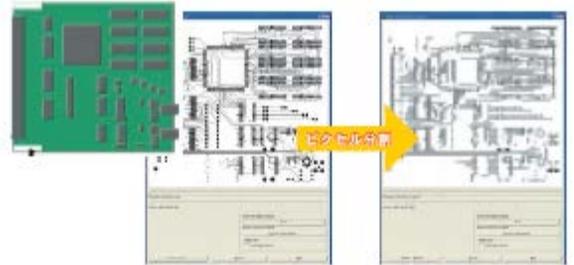
配線パターンの粗密を、正確にモデル化することが大切！

でも、配線パターンまで
モデル化なんて面倒では？！



Simcenter Flothermなら
モデルの詳細度を選ぶだけ！

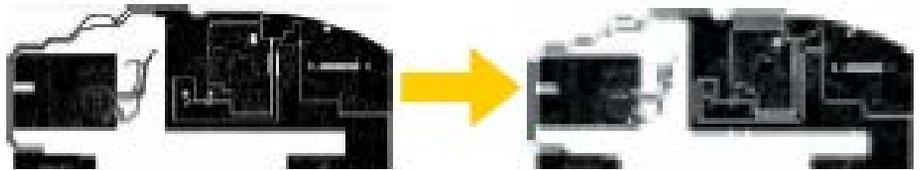
各層基板の配線パターンをピクセル分割し
各領域において等価な熱伝導率自動計算



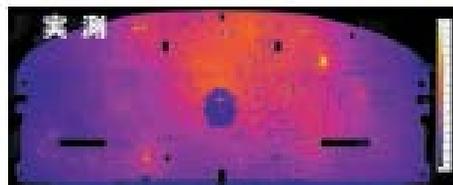
実測との比較して解析精度を検証してみましょう。



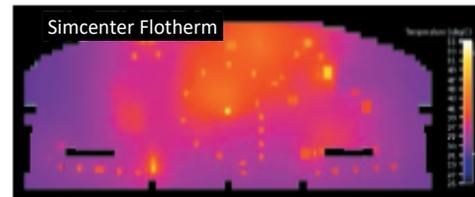
6層基板を26度の室内で発熱させ、定常に達したときの各デバイスと基板表面温度を実測。
この基板の熱解析モデルを配線パターンを考慮して作成し、Simcenter Flothermで熱解析。



より実測に近い
熱解析を実現！



実測結果(表面温度分布)



Simcenter Flothermによる熱流体解析結果 (表面温度分布)